



2月15日(水)午後2時より、滋賀国道事務所、滋賀県警交通規制課・交通企画課、高島警察署、高島市が国道161号高島市白鬚神社前の事故現場で、安全対策に向けての合同現地調査を実施しました。合同現地調査では事故の再発防止に向け、事故がどの様に発生したかの説明を高島警察署より受け、衝突場所の状況確認を行い、安全対策方法の検討を行いました。検討された、ポストコーンの設置・路面標示・注意看板等の安全対策を早急を実施する予定です。

※ 合同現地調査とは、各道路管理者と警察とが、事故再発防止のため合同で安全対策を検討するための現地調査であり、死亡事故等の重大事故が発生した場合には必ず行っている調査です。

【衝突現場での高島署からの説明】



【現地状況の確認】